CISCO
The bridge to possible

データシート

Cisco public

# Cisco IP Phone 8800 Series マルチプラットフォーム フォンファームウェア

# 目次

製品概要	3
ハードウェアを手頃な価格で購入する方法	3
サポートされる機能	3
プラットフォームサポート	6
ライセンス	6
製品仕様	7
発注情報	8
保証に関する情報	12
シスコの環境維持への取り組み	13
Cisco Capital	13
次のアクション	13
このドキュメントで使用されている頭字語	13

Cisco® IP Phone 8800 Series マルチプラットフォーム フォン ファームウェアは、組織の対人コミュニケーションを向上させると同時に、Cisco Webex Calling、Webex Calling Carrier、Cisco Broadworks、およびサービスとしてのユニファイド コミュニケーション (UCaaS) のための承認されたプラットフォームでの運用コストを削減することを目的に設計された、高度な音声およびビデオ コミュニケーション ポートフォリオです。

#### 製品概要

オープンな SIP UCaaS プラットフォーム上で音声およびビデオサービスをエンドカスタマーに提供しているパートナー向けに、シスコはそれらのプラットフォームをサポートする、Cisco® IP Phone 8800 Series で実行される専用のファームウェアロードを提供します。このファームウェアによって提供される機能セットとユーザーエクスペリエンスは、Cisco Unified Communications Manager などのシスコのオンプレミス向け呼制御システム用に設計および構築されたファームウェアと同一ではありませんが、多くの類似点があります。明確にするため、このデータシートでは、これらのマルチプラットフォームフォンファームウェアのロードで提供される機能のみに焦点を当てています。ハードウェア対応機能の一覧については、Cisco IP Phone 8800 Series 製品情報に記載されている電話機のデータシートを参照してください。

#### ハードウェアを手頃な価格で購入する方法

Cisco Webex Hardware as a Service は、シンプルで拡張性のある柔軟な支払い方法でハードウェアを購入する新しい方法を提供します。IP フォンと Webex デバイスの最新モデルを入手してコラボレーションを強化し、将来のワークスペースを構築することができます。シスコのユニファイド クラウド プラットフォームのすべての機能に対応する準備はできていますか。Webex Hardware as a Service と使用可能なデバイスの詳細についてはこちらをご覧ください。

Webex Hardware as a Service  $\vec{r}$  – y > – y

# サポートされる機能

表 1 に、マルチプラットフォーム フォン ファームウェアでサポートされる機能を示します。サポートに必要なファームウェアの最小バージョンなど、これらの機能の詳細については、リリースノートを参照してください。

表 1. MPP ファームウェアバージョン 11.3.1 でサポートされる機能

機能	詳細
音声	• コーデック:G.711(A-law および μ-law)、G.722.2、G.722、G.729ab、ILBC、iSAC、Opus、低 帯域 Opus
	● DTMF: インバンド、アウトオブバンド(RFC 2833)、および SIP INFO
	• アーリーメディアと前提条件
	● MOS スコアレポート(Telchemy)
	8800 Series をシスコヘッドセットと併用することで、優れたノイズ遮断性能を発揮
ヘッドセット	<ul> <li>● アナログ ヘッドセット ジャックは、8800 シリーズ モデル (Cisco IP 会議用電話 8832 を除く) 向けの広帯域対応 RJ-9 音声ポート</li> </ul>
	● 8851、8861、8865 には、ヘッドセットを使用できる USB ポートを搭載

機能	詳細
	<ul> <li>8845、8851、8861 および 8865 は Bluetooth ヘッドセットに対応</li> <li>シスコ ヘッドセットの詳細については、https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/headsets/index.html を参照</li> </ul>
ビデオ	<ul> <li>H.264 HD 720p ビデオカメラ、WVGA ディスプレイ</li> <li>PiP セルフビュー</li> <li>カメラの露出制御</li> <li>帯域幅制御</li> </ul>
ネットワーク	<ul> <li>Cisco Discovery Protocol(CDP)</li> <li>DNS: A レコード(RFC 1706)、SRV レコード(RFC 2782)</li> <li>DHCP(RFC 2131)</li> <li>グローバル ディスカバリ サービス(GDS)</li> <li>XSI サービスの HTTPS サポート</li> <li>ICE</li> <li>IPv4(RFC 791)</li> <li>IPv6(RFC 2460): システムの相互運用性テストが必要</li> <li>LLDP</li> <li>MAC アドレス(IEEE 802.3)</li> <li>NAPTR</li> <li>NAT、STUN</li> <li>ピアファームウェア共有</li> <li>SNTP(RFC 2030)</li> <li>SIP のサポート(RFC 3261 およびコンパニオン RFC)</li> <li>TR.69 プロビジョニング: システムの相互運用性テストが必要</li> <li>UDP/TCP</li> <li>音声およびビデオのプライオリティ設定</li> <li>ゼロタッチプロビジョニング</li> </ul>
セキュリティ	<ul> <li>802.1x 認証</li> <li>自動セキュアコール</li> <li>設定可能な暗号</li> <li>カスタマーデバイスアクティベーション (CDA: 旧 EDOS) 証明書のアップロードと暗号化ハッシュの選択</li> <li>ダイジェスト認証</li> <li>暗号化されたコンフィギュレーション ファイル</li> <li>FIPS 140-2</li> <li>HTTPS セキュアなプロビジョニング</li> <li>必須/オプションのセキュアコール</li> <li>SRTP によるメディアの暗号化</li> <li>パスワードログイン</li> <li>ステートフル ファイアウォール</li> <li>TLS v1.2</li> </ul>
アプリケーション	<ul> <li>BroadWorks Anywhere</li> <li>BroadWorks のエグゼクティブとアシスタント</li> <li>BroadWorks XSI 通話ログ表示</li> <li>BroadWorks XSI 発信者 ID ブロック</li> <li>ローカルおよびリモートで開始されるシスコの問題レポートツール (PRT)</li> </ul>

機能	·····································
	Cisco XML XSI
	• マルチキャストページング
	● リモート SDK
	• UC-One プレゼンス
	• 音声フィードバックのアクセシビリティ
コール制御および音声の機能	● 話中ランプフィールド (BLF) ¹
	● 話中の場合にリダイヤル
	• コールブロッキング:名前非表示および選択
	<ul><li>● 電話会議:ホステッド (N 者会議)<sup>1</sup></li></ul>
	● 電話会議:ローカル 3 社会議
	• コール転送:無条件、無応答、話中
	• コール保留
	• コールパークとパーク解除 <sup>1</sup>
	• BLF リストによるコールパークモニタリング
	<ul><li>コールピックアップ:選択とグループ<sup>1</sup></li></ul>
	• コール転送:在席またはブラインド
	• コールウェイティング
	● 着信コールの発信者 ID マッピング
	● 発信者 ID 名と番号およびアウトバウンド発信者 ID ブロック
	• 1 回線あたりの桁間タイマーでの設定可能なダイヤル/ナンバリングプランサポート
	• 設定可能な補足サービスのソフトキー
	• 発信者番号と着信者番号に基づいた着信音の鳴り分け
	• 応答不可
	● 緊急コールサポート1
	• エクステンションモビリティ、ホットデスキング、ホテリング、アクティビティ ベース ワーク スペース <sup>1</sup>
	• グループページング1
	● 音声パス(ヘッドセット、ハンドセット、スピーカー)ごとの個別の音量設定
	<ul><li>インターコム<sup>1</sup></li></ul>
	• マルチキャストページング
	<ul> <li>● 保留音<sup>1</sup></li> </ul>
	<ul><li>● アウトバウンド発信者 ID ブロック</li></ul>
	• PLK: 1 つ目の回線キーにプライマリ回線を割り当てる以外に、ユーザーがカスタマイズ可能な PLK またはシステム管理者がカスタマイズ可能な PLK として他のキーを設定可能
	• 名前の逆引きルックアップ
	<ul><li>◆ 共有/ ブリッジラインアピアランス¹</li></ul>
	• 補足サービス機能のアクティベーションコード
	● ボイスメッセージ待機インジケータ(VMWI)
	• PLK を用いたボイスメールのモニタリング
ディレクトリ	• Broadsoft ディレクトリ
	<ul> <li>通話履歴</li> </ul>
	• カスタマイズ可能なコール履歴リスト

¹この機能には、SIP クライアント管理サーバーによるサポートが必要です。

機能	詳細
	<ul> <li>Intelligent Proximity (モバイルデバイスの連絡先の同期および呼制御)</li> <li>インテリジェント検索</li> <li>LDAP over TLS</li> <li>ローカル電話帳</li> <li>すべてのディレクトリ内のアドレス逆引き参照</li> <li>複数ディレクトリの連絡先の一体的な検索</li> <li>XML/LDAP リモートディレクトリ</li> </ul>
管理	<ul> <li>TFTP、HTTP、または HTTPS を介した大量導入のための自動プロビジョニング</li> <li>プロビジョニングサーバーへの設定レポート</li> <li>構成:ブラウザ、電話機、自動プロビジョニング</li> <li>プレーンな HTTP 転送で暗号化される HTTP データ</li> <li>拡張された PSK および PLK 機能</li> <li>パケットキャプチャ、エラーレポートツール (PRT) および PRT のアップロード</li> <li>PRT データのリモート生成とアップロード</li> </ul>
利用のしやすさ	Cisco 8800 Series の電話機のアクセシビリティ機能の詳細なリストについては、 https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cuipph/AccessibilityFeatures/8800- series/P881 BK A8830007 00 accessibility-features-8800-series.html を参照してください。

# プラットフォームサポート

表 2 に、マルチプラットフォーム フォン ファームウェアでサポートされるプラットフォームを示します。

表 2. サポートされるプラットフォーム

サポートされるプラットフォーム	認定
Cisco Webex Calling	相互運用性テストおよび認定
Webex Calling Carrier	相互運用性テストおよび認定
Cisco BroadWorks	相互運用性テストおよび認定:リリース 19sp1、20sp1、21sp1、22sp1、23sp1
Asterisk	相互運用性テスト: リリース (1.8 以上)
Centile	相互運用性テストおよび認定:リリース Istra SP 9.2
Metaswitch	相互運用性テストおよび認定:リリース 9.3
Ribbon Kandy Business Solutions	相互運用性テストおよび認定(2020年第 4 四半期)

### ライセンス

すべての Cisco IP Phone 8800 Series は、シスコ エンド ユーザー ライセンス契約

(<a href="https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/cloud-and-software/end user license agreement.html">https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/cloud-and-software/end user license agreement.html</a>) の対象になっています。

または、ショートカット(https://www.cisco.com/ip/go/eula)を使用します。

# 製品仕様

表 3 に、マルチプラットフォーム フォン ファームウェアの仕様を示します。ハードウェア仕様の詳細については、Cisco IP Phone 8800 Series のデータシート(<a href="https://www.cisco.com/c/ja\_ip/products/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/datasheet-listing.html">https://www.cisco.com/c/ja\_ip/products/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/datasheet-listing.html</a>) を参照してください。

**表 3.** 仕様

製品のサポート SIP	. ^ =
MANINE A. A. I	:全モデル
• 88 • 88 • 88 • 88	811: 10 回線(SIP 登録) 832: 1 回線(SIP 登録) 841: 10 回線(SIP 登録) 845: 10 回線(SIP 登録) 851: 10 回線(SIP 登録) 861: 10 回線(SIP 登録)
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	アルガリア語 ウタロニア語 中国語(際体字、香港) ウロアチア語 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

機能	詳細
利用のしやすさ	<ul> <li>音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)</li> <li>調整可能な呼出音、音の間隔および音量</li> <li>補聴器対応 (HAC) ハンドセット</li> <li>インラインアンプのサポート (ハンドセット)</li> <li>ビジュアルメッセージ受信インジケータ (ハンドセット)</li> <li>電話機能の状態のビジュアル通知</li> <li>音声フィードバック</li> <li>これらの電話機のアクセシビリティの詳細については、https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cuipph/AccessibilityFeatures/8800-series/P881_BK_A8830007_00_accessibility-features-8800-series.html</li> </ul>

# 発注情報

表 4 に、マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属 8800 シリーズ電話機の発注に関する情報を示します。

製品番号	製品説明
CP-8811-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8811
CP-8832-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP 会議用電話 8832。この製品 SKU には電源アクセサリが付属していません。8832 の筐体の USB-C ポートに電源とイーサネットの両方を接続するためにはこのアクセサリが必要です。この SKU は、新規設置ではなく、交換用ハードウェアのみに使用する必要があります。  • 同じギフトボックスに Power Over Ethernet コネクタまたは壁面電源コネクタが付属している、新規設置向けのこの製品を発注する場合は、CP-8832-3PCC-K9 を使用し、[オプションの選択(Select Options)] をクリックして目的のコネクタを選択します。  各国の SKU とアクセサリの全リストについては、表 6 および 7 を参照してください。
CP-8841-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8841
CP-8845-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Video Phone 8845
CP-8851-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8851
CP-8861-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8861
CP-8865-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Video Phone 8865
CP-BEKEM-3PCC=	マルチプラットフォーム フォン向け Cisco IP キー拡張モジュール(暦年 2020 年に廃止予定)
CP-8800-A-KEM-3PC=	8851 および 8861 音声 MPP フォンで使用する Cisco IP キー拡張モジュール、MPP ファームウェアバージョン 11.2.3 以降が必要
CP-8800-V-KEM-3PC	8865 ビデオ MPP フォンで使用する Cisco IP キー拡張モジュール、MPP ファームウェアバージョン 11.2.3 以降が必要
電源キューブと電源コード 注:	付きの電話機を含むギフトボックスの製品番号:

製品番号	製品説明	
• 米国およびカナダでのみ注	• 米国およびカナダでのみ注文できます。	
CP-8811-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8811、電源キューブと電源コード付き(北米向け)	
CP-8841-3PW-AU-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア搭載 Cisco IP Phone 8841、電源キューブと電源コード付き(オーストラリアおよびニュージーランド向け)	
CP-8841-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8841、電源キューブと電源コード付き(北米向け)	
CP-8845-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア搭載 Cisco IP ビデオ電話 8845、電源キューブと電源コード付き(北米向け)	
CP-8851-3PW-AU-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア搭載 Cisco IP Phone 8851、電源キューブと電源コード付き(オーストラリアおよびニュージーランド向け)	
CP-8851-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8851、電源キューブと電源コード付き(北米向け)	
CP-8861-3PW-AU-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア搭載 Cisco IP Phone 8861、電源キューブと電源コード付き(オーストラリアおよびニュージーランド向け)	
CP-8861-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8861、電源キューブと電源コード付き(北米向け)	
CP-8865-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア搭載 Cisco IP 電話 8865、電源キューブと電源コード付き(北米向け)	

#### 表 5. マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8832 シリーズ SKU

製品番号	製品説明
CP-8832-3PC-EU-K9	ョーロッパ、英国、オーストラリア向けの Cisco 8832、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは 新規設置用です。  ● 非 PoE イーサネットオプションを選択する場合は、最初に地域向け電源クリップ付き電源を選択し、 (左側の) [設定サマリー (Configuration Summary)] で選択したクリップをクリックして、必要な非 PoE イーサネットインジェクタを選択します。
CP-8832-3PC-J-K9	日本向け Cisco 8832、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。
CP-8832-3PC-LA-K9	ラテンアメリカ向け Cisco 8832、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。  ● 非 PoE イーサネットオプションを選択する場合は、最初に地域向け電源クリップ付き電源を選択し、(左側の) [設定サマリー(Configuration Summary)] で選択したクリップをクリックして、必要な非 PoE イーサネットインジェクタを選択します。
CP-8832-3PC-NR-K9	全世界向け Cisco 8832、DECT 無線なし、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。  • 非 PoE イーサネットオプションを選択する場合は、最初に地域向け電源クリップ付き電源を選択し、(左側の) [設定サマリー(Configuration Summary)] で選択したクリップをクリックして、必要な非

製品番号	製品説明
	PoE イーサネットインジェクタを選択します。
CP-8832-3PCC-K9	北米向け Cisco 8832、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。

#### 表 6. Cisco IP Phone 8832 シリーズ マルチプラットフォーム フォン ファームウェア アクセサリ SKU

製品番号	製品説明
CP-8832-POE=	全世界向け Cisco IP 会議用電話 8832 PoE アダプタのスペア。USB-C ケーブルが含まれています。
CP-8832-ETH=	北米向け Cisco IP Conference Phone 8832 非 PoE イーサネットアダプタのスペア。 USB-C ケーブルが含まれています。
CP-8832-ETH-WW=	全世界向け Cisco IP 会議用電話 8832 非 PoE イーサネットアダプタのスペア、構成可能な電源クリップ付き。USB-C ケーブルが含まれています。
CP-8832-MIC-WIRED=	全世界で使用可能なオプションの <b>Cisco IP</b> 会議用電話 <b>8832</b> 有線マイクキット(色:シルバー)。 キットには有線マイク <b>2</b> 本が含まれます。
CP-8832-MIC-WLS=	オプションの北米向け Cisco IP 会議用電話 8832 ワイヤレスマイクキット(色:シルバー)。 キットには、2 本のワイヤレスマイク、充電トレイ、電源アダプタ、および USB-C ケーブルが 含まれています。
CP-8832-MIC-WLS-E=	オプションの APAC、EMEA、オーストラリア、ニュージーランド向け Cisco IP 会議用電話 8832 ワイヤレスマイクキット(色:シルバー)。キットには、2 本のワイヤレスマイク、充電トレイ、電源アダプタ、および USB-C ケーブルが含まれています。
CP-8832-MIC-WLS-J=	オプションの日本向け Cisco IP 会議用電話 8832 ワイヤレスマイクキット(色:シルバー)。キットには、2 本のワイヤレスマイク、充電トレイ、電源アダプタ、および USB-C ケーブルが含まれています。
CP-8832-USB-CAB=	Cisco IP Conference Phone 8832 用予備 USB-C ケーブル。これは 8832 親機と PoE(または ETH、PWR)アダプタを接続するための USB-C ケーブルです。

米国国防総省や米国政府などの、貿易協定法が適用されるお客様のみを対象に販売される電話機。その他のお客様からの注文は保留され、貿易協定法が適用されないお客様向けの SKU を再度注文するよう求められます。

#### 表 7. Cisco IP Phone 8800 Series マルチプラットフォーム フォン ファームウェア貿易協定法 SKU

製品番号	製品説明
CP-8811-3PCC-K9++=	MPP ファームウェア付属の Cisco 8811(貿易協定法の顧客向け)
CP-8841-3PCC-K9++=	MPP ファームウェア付属の Cisco 8841 (貿易協定法の顧客向け)
CP-8851-3PCC-K9++=	MPP ファームウェア付属の Cisco 8851 (貿易協定法の顧客向け)
CP-8861-3PCC-K9++=	MPP ファームウェア付属の Cisco 8861 (貿易協定法の顧客向け)

ロシアおよび旧ソビエト連邦のみで販売される電話機。

**表 8.** 非暗号化マルチプラットフォーム フォン ファームウェア搭載 Cisco IP Phone 8800 Series (ロシアおよび旧ソビエト連邦向け)

製品番号	製品説明
CP-8845-3PCC-XU=	非暗号化 MPP ファームウェア搭載 Cisco 8845 (ロシアおよび旧ソビエト連邦のみ)
CP-8865-3PCC-XU=	非暗号化 MPP ファームウェア搭載 Cisco 8865 (ロシアおよび旧ソビエト連邦のみ)

# 保証に関する情報

Cisco IP Phone 8800 Series は、シスコの 1 年限定ハードウェア保証

(<a href="https://www.cisco.com/c/ja\_ip/products/warranty-listing.html">https://www.cisco.com/c/ja\_ip/products/warranty-listing.html</a>) の対象です。

または、ショートカット(https://www.cisco.com/jp/go/warranty)を使用します。

# シスコの環境維持への取り組み

シスコの<u>企業の社会的責任</u>(CSR)レポートの「環境の持続性」セクションでは、製品、ソリューション、運用・拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境持続性ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境の持続可能性に関する主要なトピック(CSR レポートの「環境の持続性」セクションに記載)への参照リンクを示します。

持続可能性に関するトピック	参考資料
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリ、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新のものであることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

#### Cisco Capital

#### 目標の達成を支援する柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital は、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを導入できるよう支援します。総所有コスト(TCO)の削減、資金の節約、成長促進を支援します。100 か国以上で利用できる Cisco Capital の柔軟な支払いソリューションにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、補完的サードパーティ製機器を予測可能な料金体系で簡単に入手できます。詳細をご確認ください。

#### 次のアクション

https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/ip-phone-8800-series-multiplatform-firmware/index.html

または、ショートカット(https://www.cisco.com/ip/go/mpp8800)を使用します。

# このドキュメントで使用されている頭字語

BLF: ビジーランプフィールド

CDA: カスタマー デバイス アクティベーション (旧 EDOS)

CDP: Cisco Discovery Protocol

DHCP:ドメインホスト制御プロトコル

DNS: ドメインネームサーバー

DTMF: デュアルトーンマルチ周波数

EDOS: Enterprise Data Operations & Services (現 CDA)

FIPS:連邦情報処理標準

GDS: グローバルデリバリサービス

HD:高解像度

HTTP:ハイパーテキスト転送プロトコル

HTTPs:セキュアハイパーテキスト転送プロトコル

ICE:対話型接続の確立

ID:アイデンティフィケーション

IEEE: 電気電子学会

iLBC: インターネット低ビットレートコーデック

IP: インターネットプロトコル

iSAC: インターネット スピーチ オーディオ コーデック

LDAP: 軽量ディレクトリ アクセス プロトコル

LLDP:リンク層検出プロトコル

MAC アドレス:メディア アクセス コントロール アドレス

MOS: 平均オピニオン評点 NAPTR: 名前の権限ポインタ

NAT:ネットワークアドレス変換

PiP: ピクチャインピクチャ

PLK: プログラム可能なラインキー

PRT:エラーレポートツール

PSK:プログラム可能なソフトキー

RFC: Request for Comments

RTP: リアルタイムプロトコル

SIP:セッション開始プロトコル

SNTP: 簡易ネットワーク管理プロトコル SRTP: セキュア リアルタイム プロトコル

SRV:サービス

STUN: NAT のセッショントラバーサル

TCP: 伝送制御プロトコル

TFTP:トリビアルファイル転送プロトコル

TLS - トランスポート レイヤー セキュリティ

UDP: ユーザー データグラム プロトコル

VMWI:ボイスメッセージ待機インジケータ

WVGA: ワイド ビデオ グラフィックス アレイ

XML:拡張マークアップ言語

XSI: XML スキーマインスタンス

# cisco.

米国本社 カリフォルニア州サンノゼ アジア太平洋本社 シンガポール

ヨーロッパ本社 アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco 口ゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)

Printed in USA C78-738030-09 07/21